

○事業所名	いずみ園		
○保護者評価実施期間	2025/09/22		2025/11/03
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	20	(回答者数) 10
○従業者評価実施期間	2025/09/22		2025/11/03
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	4	(回答者数) 4
○事業者向け自己評価表作成日	2025/12/14		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	多くの幼稚園や保育所との顔つなぎができています。	<ul style="list-style-type: none"> ・保育所等訪問支援の件数が増え、以前より多くの幼稚園・保育所と繋がりが持っています。 ・積極的に声を掛け訪問している。 ・訪問だけでなく、電話での対応も行っている。 	引き続き、多くの幼稚園や保育所と連携を取っていけるようにしていく。
2	定期的に訪問させていただいているので、以前より併用先での姿が把握しやすく連携を深められていると感じる。	<ul style="list-style-type: none"> ・昨年度に続け定期的に訪問させていただいています。 ・訪問先の理念や環境を理解した上で助言を行うことができます。 ・事業所での取り組みや様子、現状の課題などを打ち合わせした上で訪問している。 ・保護者の方のニーズに合わせて訪問している。 	今後も定期的に訪問させていただき、連携を取っていく。訪問先の理解を深め、子どもたちが過ごしやすい環境を共につくっていく。
3			

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	訪問支援員が少なく、クラス担任が訪問できないこともある。	訪問支援員として登録されている職員が決まっている。その中で訪問する職員を決定し、調整して行く為、クラス担任が行けないこともある。	日頃から支援に携わっている職員が訪問できるように、訪問支援員の人数を増やしていく。
2	保育所等訪問支援の利用者が増え、日程調整やスケジュール管理が難しい。	保育所等訪問支援の利用希望が増え、日程の調整が難しい。職場の職員数が足りていないこともあり、保育所等訪問支援に行く日程調整が難しい。	定期的に訪問できるように現場の職員確保に努める。
3	職員の専門性、知識を高めていく必要がある。	訪問支援員の専門性、知識を深めていく機会が中々ない。	専門職の方から研修を受けたり、助言をいただき、訪問支援員の知識・技術の向上を目指す。専門性、知識を高められるような工夫をしていく。